

高齢者バス運賃の優待制度について(案)

1 優待制度導入の背景

- (1) 鳥取市老人クラブ連合会から陳情書が8月に提出されたこと。
- (2) 市議会一般質問への対応(6月議会、9月議会)

2 優待制度導入の目的

- 高齢者のバス利用促進によるバス路線維持とバス利用の活性化
- 中山間地域(特に新市域)におけるバス利用の負担軽減
- 高齢者の閉じこもり予防と積極的な社会参加の促進
- 運転免許証の返納促進

3 基本方針

- (1) 試行事業(実証実験)として期間を限定して実施し、検証後に本格導入について検討します。
- (2) 次のことから、早期の事業着手を目指します。
 - ①運転免許返納制度が本年6月から開始されていること。
 - ②本年10月1日からバス料金が改定されていること。
 - ③バス運賃の負担感を緩和するとともに、地域での活動の活性化を図り、緊急経済対策の一環として対応すること。
 - ④中山間地域の交通施策の強化が強く求められていること。

4 優待制度の内容

- 回数券を3,000円以上購入時に、額面金額の3割引きで販売する。
- 割引相当額は、鳥取市が負担する。

(1) 割引対象

- ①個人利用
 - ・鳥取市在住で購入時において65才以上である高齢者
 - ・免許返納者
- ②団体利用
 - ・鳥取市老人クラブが行事等でバスを利用するとき

(2) 販売期間 平成22年1月～12月(1年間)

(3) 有効期間 平成23年3月末まで

5 検証事項

(1) バス利用者の増加について

乗車率の向上効果が認められるか検証します。

(2) 高齢者の社会参加への効果について

老人クラブ活動や高齢者の社会参加の促進など、高齢者の活動に効果が認められるか検証します。

(3) 免許返納者の増加について

免許返納者が増加するか検証します。

(4) バス事業者に対する市の補助について

バス運行のための市の補助金が減少するか検証します。

6 利用見込み 延べ利用者数 26,949人

○65才以上見込み数 2,942人×6冊/年= 17,652人

2,942人 = [65才以上人口 - 免許取得者 - 要介護(3~5)] × バス利用率 × 回数券利用率
44,811人 17,797人 3,478人 25% 50%

○団体利用見込数 9,297人

老人クラブ会員 × 利用率 × 回数券利用回数
15,496人 30% 2回/年

7 必要経費(試算)

(1) H22. 1月~12月 必要経費 計 28,994千円

①個人利用(65才以上高齢者・免許返納者)

利用見込数 17,652人 × 5,000円 × 補助率0.3 = 26,478千円

②団体利用(老人クラブ会員)

老人クラブ利用見込数 9,297人 × 平均額700円 × 補助率0.3 = 1,953千円

③事務費等 563千円

年度別内訳

年 度	経費(見込み)	財 源	
H21年度 1月~3月	7,474千円	地域活性化・経済危機対策臨時交付金	一般財源
H22年度 4月~12月	21,520千円	地域活力基盤創造交付金(予定)	一般財源